

事業所名

放課後デイサービス桜の木2号館

支援プログラム

作成日

2024年

12月

1日

法人(事業所)理念	桜の木2号館ではお子様が社会に出るまでに最低限身に付けておきたい事。自分の身に周りの事、居室の掃除、簡単な食事作り、買い物、コミュニケーションのスキルアップ等。学習面においては、進学や就労に向けて学校やおうちの方と連携した個別の取り組みなど、自分の行動に責任を持てるようになるように、お子様のペースでコツコツと療育する施設運営を目指します。		
支援方針	5領域を網羅した集団プログラムに加え、お子様ひとりひとりに寄り添った個別療育や余暇活動を通してお子様のペースに合った成長を促していきます ご家族の相談援助や関係機関との連携を実施し、包括的な支援を行えるよう努めていきます		
営業時間	平日 10時 15分から 18時 15分まで 長期休暇 10時 00分から 18時 00分まで 土曜・祝日 8時 30分から 16時 15分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理：来所時には必ず検温を実施します。連絡帳に利用日の朝、健康状態を記載して頂き、事業所でも健康状態の様子を観察します。 ○生活リズムの安定：決まった曜日や定時に通所し、事務所内でスケジュール管理を行います。ご家族の協力を得ながら規則正しい生活を促します。 ○構造化を意識した部屋のレイアウト：学習や活動、飲食、休憩を行う場所を視覚的にわかるよう具体的に表示します。 ○SST、ABAによる身体的、精神的、社会的訓練：苦手課題を細かく分け、出来たら誉めて、成功体験を重ね自己肯定感を高めていきます。より良い人間関係をつくるスキルを身に付けるために行われるための練習も行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○身体機能向上：柔軟性を高めるストレッチや、個々の状態に合わせた体幹トレーニングを活動内容に取り入れ、健康な身体作りを支援します。 ○感覚統合療育：他者の真似をするまねっこ遊びや、風船、ボール等を使った運動、だるまさんが転んだ等でバランス感覚や姿勢の保持や空間認識を養います。 ○リズム遊び、有酸素運動：音楽に合わせたダンスやリズム遊び、リズム感と周りとの協調性を育み、楽しく身体を動かします。そして音楽に合わせて走ったり歩いたり、公園遊び等で身体を動かしたり、遠足では歩く事で、心肺機能の向上を図ります。 ○環境設定：集団で身体を動かす際は、周囲に当たらないよう広い空間を作り、怪我がないように見守り、場合によっては感覚過敏用のイヤーマフを準備します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○学習支援：宿題のサポート、宿題がないお子様には個々に合わせたプリント学習を行い、基礎的な学習スキルを学びます。 ○日常生活：平日、長期休暇、短縮と滞在時間が違う日でも、タイムスケジュールの確認を視覚、聴覚から行います。 ○認知行動：パズル、ブロック遊びによる空間把握、粘土やスライムなどお子様が視覚、触覚、嗅覚等を通じて物の形や色、重さが変化していく事を体感し、認知機能の発達を促進。 ○行動療法：集団活動での適切な行動形成、ポジティブな行動支援や構造化環境で望ましい行動を促し、安心して過ごせる環境を整えます。 ○感覚・感性：外出活動や製作の提供により、季節の移り変わりによる様々な変化を自ら体感することで、環境の状況や変化を把握・理解できるよう支援します。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言語発達支援：日々の生活の中で、TP0にあった言語を学ぶことで、語彙力の向上を目指し、自然と正しい言葉遣いが身に付くように支援します。 ○コミュニケーションスキルの向上：身近な大人や異年齢の友達と関わりを持って過ごす事で日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。 ○非言語コミュニケーション：ジェスチャーや表情、カード提示などの練習を通じて言語以外のコミュニケーション方法を学び取得していきます。 ○支援技術の活用：絵カードやタブレット、PECS等を用いて発音が難しいお子様のコミュニケーションを支援します。 ○学習支援：お子様個々の特性に応じた学習支援、読み書きを聴覚、視覚から支援します。 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○ソーシャルスキルトレーニング：挨拶や自己紹介、ルールの理解が必要な遊びや集団活動を通じて、大人や友達との関わり方を学び人間関係形成の促進します。 ○協力活動：制作活動や集団での体操や簡単なルールの遊びを通じて、友達とのやり取りを楽しみながらチームワークを協調性を育みます。 ○自己肯定感の育成：集団で取り組む事で身近な大人と友達と成功体験を共有し合い自信を持って行動出来たり、自己肯定感を高めていけるよう支援します。 ○社会性：感覚機能や運動機能を刺激する集団活動の提供により、友達と活動に参加することの楽しみを感じることで社会性の促進を行います。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○お子様を支える保護者・家族のレスパイト、就労確保の預かりニーズに対応し、必要に応じて園長支援を実施。 ○定期的な面談(3~6ヶ月に1回)を行いお子様成長や課題について保護者と話し合いより良い支援方法を一緒に考えます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○お子様がスムーズに高校卒業後移行出来るよう、就労先、進学先の支援事業所担当と連携をとり、引き継ぎを実施。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○お子様がスムーズな生活が送れるよう、通学先の学校の先生、併用している他の支援事業所担当との連絡調整や連携の実施 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な研修を実施し、最新の知識と実践的なスキルを学びます ○研修やミーティングを通じて職員の専門性を高めます ○働きやすい環境の整備に努め、職員のストレス軽減を図ります。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全指導(尼崎市警察交通安全課) ○保護者会の開催(3ヶ月~4ヶ月毎に1回) ○毎月のお誕生日会 ○季節行事：正月、花見、子供の日祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマスなど ○季節の味覚狩り：(芋掘り、みかん狩り) 		